

嘆きのピエタ (2012)

PIETA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 韓国

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2013/06/15

公開情報 クレストインターナショナル

映倫 R15+

【解説】

2012年のヴェネチア国際映画祭で金獅子賞を受賞したサスペンス・ドラマ。監督は「サマリア」「うつせみ」のキム・ギドク、主演はテレビドラマ「ピアノ」のチョ・ミンスと「マルチュク青春通り」のイ・ジョンジン。十字架から降ろされたイエス・キリストを抱く聖母マリア像であり、慈悲深き母の愛の象徴でもある“ピエタ”をモチーフに、心を失った男とその母を名乗る女の姿を描く。

生まれてすぐに親に捨てられ天涯孤独に生きてきたイ・ガンドは、法外な利息を払えない債務者に重傷を負わせ、その保険金で借金を返済させる取り立て屋をしている。そんなガンドの目の前に、母親を名乗るミソンという女が現れた。ミソンの話を信じられず、彼女を邪険に扱うガンド。しかし彼女は電話で子守歌を歌い、捨てたことをしきりに謝り、ガンドに対し無償の愛を注ぎ続ける。だがガンドが心を開こうとした矢先、姿を消したミソンから助けを求める電話がかかってきた。

【クレジット】

監督	キム・ギドク	Kim Ki-duk
脚本	キム・ギドク	Kim Ki-duk
撮影	チョ・ヨンジク	
音楽	パク・イニョン	Park In-Young
出演	チョ・ミンス	チャン・ミソン
	イ・ジョンジン	イ・ガンド
	ウ・ギホン	フンチョル
	カン・ウンジン	ミョンジャ
	クォン・セイン	ギターの男
	チョ・ジェリョン	テスン